

競技内容変更のご案内

全国各所に発出されている緊急事態宣言および三重県でのまん延防止等重点措置について、先日実行委員会を設け、開催についての協議を行いました。

その結果、今年の大会は、スタンダードディスタンスではなく、スプリントディスタンスに競技内容を変更し、開催させていただきます。

【変更前】 部 門 : スタンダードディスタンス
距 離 : 51.5km (S1.5km・B40km・R10km)
 スイム 750m×2 周回・バイク 13.5km×3 周回・ラン 5km×2 周回
制限時間: スイム 1 時間・バイク 2 時間・ラン 1 時間 (合計 4 時間)

【変更後】 部 門 : スプリントディスタンス
距 離 : 25.75km (S750m・B20km・R5 k m)
 スイム 750m×1 周回・バイク 10km×2 周回・ラン 2.5km×2 周回
制限時間: スイム 30 分・バイク 1 時間・ラン 30 分 (合計 2 時間)

全国各地の大会が中止や延期となる中、選手の皆様や地元住民の安全を確保しながら開催出来る方法について協議した結果、大会を中止するのではなく、「競技距離を短縮して開催する」という方針を取る事となりました。

理由としましては、以下の3つです。

- 1) 選手及びボランティア、大会関係者の滞留時間を軽減できる。
- 2) ご協力いただく地元住民の負担・不安を軽減することができる。
- 3) 猛暑が予想される中、熱中症対策と新型コロナウイルス感染症予防対策の両立を図ることができる。

コロナ禍において、安心・安全に大会を開催する為にはどうしたらよいか、実行委員会一同、検討に検討を重ねた結果、苦渋の決断となりましたこと、ご了承いただけますと幸いです。

昨年大会が中止となり、スタンダードディスタンスでの出場を楽しみにして下さっていた皆様には、深くお詫び申し上げます。急な変更発表となり、選手の皆様には、コースの確認等ご迷惑をおかけしますが、安心・安全な大会開催に向けて、鋭意努力を重ねて参ります。何卒よろしくお願いいたします。

尚、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により大会中止の可能性もございます。実行委員会としては、最大限のコロナ対策を講じて開催に向けて準備を進めておりますので、合わせてご理解を賜りますように、何卒よろしくお願いいたします。

伊勢志摩・里海トライアスロン大会実行委員会
実行委員長 柴原 行正

※コース解説動画については、改めてスプリントディスタンスでの動画を掲載させていただきます。

※国体リハーサル大会については、スイムコース、バイクコースには変更ございません。

以上